

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。
会場入口に、消毒液をご用意しています。

日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

<座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合があることを予めご理解ください。

<参加費について>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で研修が急遽中止となる可能性があるため、参加費は一部研修を除き当日現金にてお支払いいただきます。
- ・受付では感染防止に努めた対応をいたします。当日は釣銭のないようご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。
中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

令和2年度 高齢者施設ケアマネジメント研修

～ ケアプランの検証とレベルアップのために！～

生活場面面接を用いた利用者理解とエンパワメント支援

日頃のケアマネジメント業務を振り返り、利用者の個別ケアのために必要な視点を深め、アセスメント力およびケアプラン作成力のレベルアップにつなげる研修です。

※同じ内容を2回実施します。希望日を選択してください。

日 程 1回目:12月11日(金) / 2回目:1月18日(月)
9:30～16:30(9:20～オリエンテーション)

会 場 大阪府社会福祉会館301(1回目)
大阪社会福祉指導センター研修室1(2回目)

受講対象 府内介護保険(入居)施設の介護支援専門員 各回 30名
※最小催行人数に満たない場合、研修が中止になる可能性があります

受講料
5,000円
(当日受付で
お支払いください)

時間	内容 ※研修時間、内容とも若干の変更がある場合もございます
9:20～9:30	オリエンテーション
9:30～12:00	【講義+αミニ演習】 「施設利用者の生活に対する個別ケアの視点を養う」 ・施設ケアマネジメントの課題(グループディスカッション) ・エビデンス・ベースド・ケアとナラティブ・ベースド・ケア ・利用者の立場、心理、状況についての共感的理解 施設利用者へのインタビュー映像を読み取りながら個別ケアの視点を確認 (グループディスカッション) ・個別ケアから施設ケアマネジメントのあり方を検討
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～16:30	【演習+αミニ講義】 「その人らしい生活を支援するアセスメントと施設ケアプランの作成に向けて」 ・アセスメントとケアプランをいかに結びつけていくか、ケアプランの具体例を通して 検討(グループディスカッション) ・事例検討(カンファレンス、演習協力者より持参したケアプランへのアドバイス) 事例の理解を深め、各自持ち寄った事例に対応するケアプランの有効性を検証

※受講前の課題として、ケアプランをご提出いただきます。提出の際には所属長等の了解を得てください。
詳細については、受講決定時にお知らせいたします。

講師 奥西 栄介 氏(福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科 教授)

**演習
協力者**

堤 省吾 氏(高齢者総合福祉施設とりかい白鷺園 副施設長)
松尾 隆一 氏(特別養護老人ホームゆずの郷 副施設長)
磯野 由美子 氏(高齢者総合福祉施設とりかい白鷺園 事業統括付)

※新型コロナウイルス感染拡大や自然災害等により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください



研修グループ
HPから簡単申込

※11月5日迄にお申込みください

**申込はこちらを
クリック**

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 TEL:06-6762-9035
大阪福祉人材支援センター研修グループ(担当:赤松・福野・藤嶋)